



校長室だより

岡山県健康の森学園支援学校
令和5年10月 6日発行

学園内の連携

4年ぶりに学園全体での運動会開催

9月16日(土)4年ぶりにご来賓・保護者を招いて、学園生全員が参加する運動会を開催することができました。各部署とも練習を重ね、一人一人の力を発揮した演技を披露することができました。園生の成長を感じるとともに感動を与えてくれました。健康の森学園の運動会の締めくくりは、園生全員が赤白に別れて対決する

“大玉送り”です。大玉は軽いので、風に流され、どこに行くか分かりません。個々の力に関係なく勝敗がまぎります。一人一人が大玉に集中して、自分の役割を果たすことで目指す方向へ転がっていきます。小学部から成人の園生までが共に力を合わせて戦います。日頃の学園内での連携の姿を象徴する競技だと思えます。今年は、白組が勝ちましたが、この大玉を送るように、これから学園内の園生が共に力を合わせて、学園での学習や訓練に「心いっぱい、体いっぱい」取り組んでいくことと思えます。



大玉送り

社会福祉法人健康の森学園でのPTA研修会

本学園の施設では、地域社会の中での自立と社会参加、充実した生活を送ることができるよう訓練が行われています。学園内では、学校の子供たちと同じ場所で、また一緒に訓練・生活をしているので、施設園生の様子は保護者の方も目にしておられますが、時間をとって、見学や説明をする機会はなかなかありませんでした。そこで、PTA研修会で、本学園の自立訓練事業・就労移行支援事業・就労継続支援B型事業の視察と学習会を行いました。



畜産班の見学

田植え祭りで植えた稲の収穫

実りの秋を迎えました。5月の田植え祭りで植えた稲(ひめのもち)も生長し、黄金色の稲穂が垂れ下がり、収穫の時期を迎えました。9月21日(木)と22日(金)小学部・中学部・高等部林産班の園生が、自分達が植えた田んぼの稲刈りをしました。林産班の職員から稲の刈り方の説明を聞き、1株ごと手刈りをしました。小学部1年生は先生と一緒に一つ一つ動作を確認しながら刈りました。6年生になると、腰をかがめて一人で刈りとっていくことができていました。刈り



小学部 稲刈り

とった稲は乾燥・脱穀・精米し、10月の収穫祭と作品展の日に、森のおこわとして食べることができます。健森産の美味しいおこわが楽しみです。